

中東北の拠点都市一関の
元気を発信するマガジン

千厩版
Mar.2016 No.252
3.15

I-Style

Ichinoseki City Public Relations Magazine 3 March 2016



① 手作りの桜の写真を撮る来場者
② 何組ものひな壇は圧巻
③ 千厩高校茶道部によるお茶会



心華やぐ千厩の春の風物詩

COVER ★第9回せんまやひなまつり
撮影日：2月11日、20日 場所：千厩酒のくら交流施設

2月11日～3月3日、千厩酒のくら交流施設・千厩商店街を会場に、第9回せんまやひなまつりが開催されました。数多くのつるし雛やひな壇が商店街に飾られ、春の訪れ告げるおまつりを楽しもうと、市内外から多くの人が訪れました。

メイン会場である酒のくら交流施設主屋では、満開の桜が豪華に来場者を出迎えました。約一万枚の桜の花びらをはじめ、たくさんのつるし飾りは、地域の女性が手作り。飾りつけには男性がサポートに回るなど、みんなが丸となってまつりを盛り上げました。

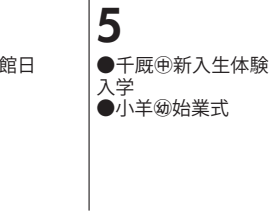
また、期間中は、スタンブラリーやお茶会など、さまざまなイベントが催されました。初日に行われたオープニングイベントでは、民謡日本一の漆原栄美子さんと藤野君子さんによる民謡コンサートが行われ、のびやかな歌声や楽しいトークに、会場から盛んな拍手が送られました。

千厩地域お役立ちカレンダー

Ichinoseki Monthly Useful Calendar

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
3 March						
		15 ●成人講座:健康講座 (19:00 磐清水◎)	16 ●初心者のためのゲートボール教室 (9:00 おくらんど) ●千厩修了式 ●清心◎終業式	17 ●千厩◎、小梨◎、清田◎、奥玉◎、磐清水◎修了式 ●小羊◎終業式		19 ●図書館おはなし会 (14:00 千厩図書館ミニシアター)
		22 ●図書館休館日	23 ●乳幼児向けおはなし会 (10:30 千厩図書館会議室) ●春バレル交流 (～27日 東京都他)	24 ●図書館休館日		
		28 ●図書館休館日				
4 April						
		4 ●図書館休館日	5 ●千厩◎新入生体験入学 ●小羊◎始業式	6 ●春の全国交通安全運動 (～15日) ●千厩◎、磐清水◎始業式	7 ●せんまや里山塾受付開始 (各市民センター) ●奥玉地区生涯学習推進員会議 (10:00 奥玉◎) ●千厩◎、小梨◎、清田◎、奥玉◎始業式	8 ●清心◎始業式
		10 ●梅の里バスケットボール大会① (8:30 千厩体育館) ●第6回友友会春季ゲートボール大会 (9:00 千厩多目的グラウンドゲートボール場) ●交通防犯はじめてのおつかい (千厩自動車学校)	11 ●図書館休館日 ●千厩体育館・図書館休館日 ●小梨地区公共機関歓迎会 (18:00 小梨◎)	12 ●春季狂犬病予防注射 (～15日)	13 ●小梨地域防犯パトロール ●清心◎家庭訪問 (～15日)	14 ●千厩◎修学旅行 (～16日)、宿泊研修 (～15日)
						2 ●ばちばちおはなし会 (10:30 千厩図書館ミニシアター)
						9 ●せんまや夜市 ●奥玉地区公職者歓迎会 (14:00 奥玉◎) ●磐清水地区合同歓迎会 (13:00 磐清水◎)
						●卒業式・卒園式 3/15千厩◎、清心◎ 16小羊◎ 18千厩◎、小梨◎、清田◎、奥玉◎、磐清水◎ 19千厩◎、奥玉◎、磐清水◎ 23小梨◎
						●入学式・入園式 4/2小梨◎、4/4奥玉◎ 4/6千厩◎、4/5磐清水◎ 4/7千厩◎ 4/8千厩◎、小梨◎、清田◎、奥玉◎、磐清水◎ 4/9清心◎、小羊◎

写真の紹介
①～④ 2/3園児による鮭の稚魚放流
⑤、⑥ 2/7奥玉大平そばづくりの2/7
第21回小梨三世代交流スポレク大会
⑧、⑨ 2/11～3/3第9回せんまやひなまつり (写真は2/11)



News Topics

今年もせんまや夜市が始まります。

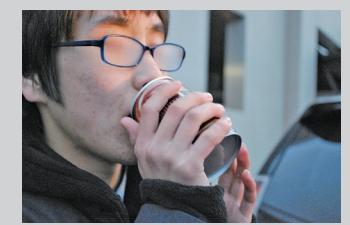
恒例となったせんまや夜市が、今年もスタートします。
◇日時…4月9日◎18:00～
◇場所…本町・新町商店街
◇4月の夜の見過ごし…消防団によるまとい振り、ラッパ隊、はしご乗り披露等
《毎月、様々なイベント開催！みなさんお越しください！》



昨年の様子

輝く1枚写真館

元気な地域づくり事業「みつめよう育てよう 郷土の宝 いのち輝く一関」で千厩高校の写真部から寄せられた中からとっておきの一枚を紹介いたします。
2月のテーマ「ぬくもり」
題名：「メガネくもりのち雨」
千厩高校 1年 金野 健太



編集後記

千厩の春の風物詩として、すっかり定着した『せんまやひなまつり』。毎年増え続けるつるし飾りの総数は、もはや正確にはわからないそうです。来年は記念すべき10回目。今から楽しみにしています。
西城 幸恵

